

ADESSO

ウォール電波クロック

MODEL: AK-62

取扱説明書・保証書付

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願いいたします。また、この取扱説明書(保証書付)はお手元に保存の上、必要に応じてご覧ください。

内容物を確認する

- ☐ ウォール電波クロック(1台)
- ☐ 単三乾電池(2個)
- ☐ 取扱説明書/保証書台(1枚)【本紙】
- ☐ ACアダプター(1台)

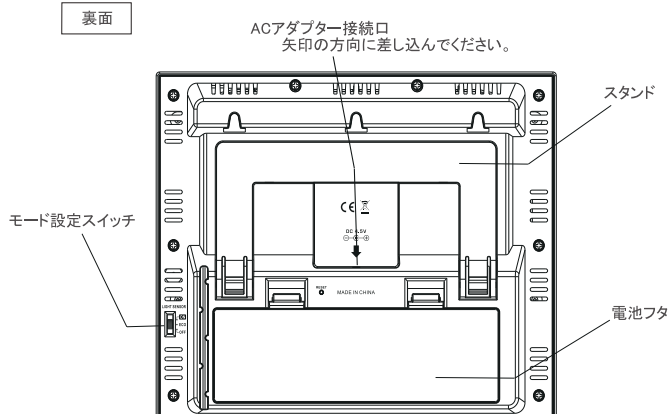
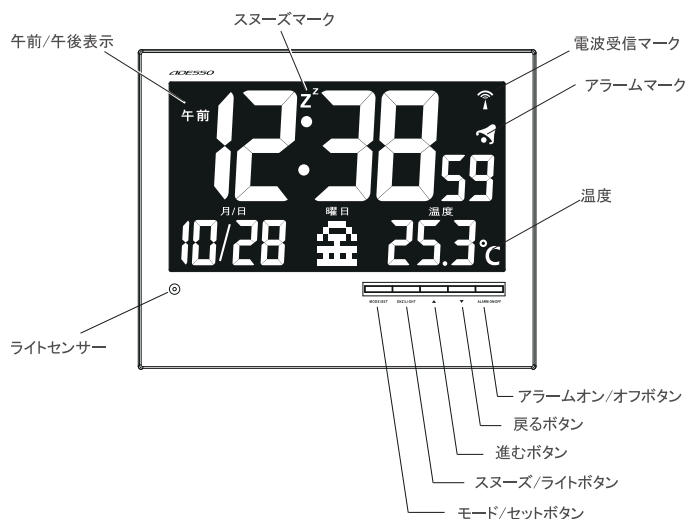
本製品の特長

- 大きくて見やすい時刻表示。
- 部屋の明るさによって自動で表示の明るさを変えるエコモード搭載。
- 本製品は日本国内用です。海外での使用には適していません。

ご注意

- 電池とACアダプターの両方を抜いた場合、リセットされますので再度電波受信を行って下さい。

各部の名称



使用方法

- 1.付属のACアダプターを本体裏面下部のACアダプター接続口に差し込んでください。
- 2.単三電池を2個入れてください。
- 3.電波受信マークが点滅します。電波を受信すると、マークの点滅が終了し現在の正しい時刻を表示します。通常5～10分程度で正確な時刻を受信しますが場所や電波状況によっては時間がかかることがあります。

●受信に失敗した場合

- 1.受信に失敗すると、電波受信マークが消灯します。『▼ボタン』を長押しすると再度電波受信マークが点灯しますので、電波受信するまでお待ちください。
- 2.数回電波受信を繰り返しても受信しない場合、深夜に自動受信します。それでも受信できない場合ご使用の場所が電波の受信しづらい場所の可能性が考えられます。その場合、次項の手順に従って手動で時刻・日付合わせを行ってください。その場合クォーツ精度で動作します。

手動での時刻設定方法

※電波受信マークが点滅しているときは設定できません。

- 1.電波受信マークが点滅しているときは、『▼ボタン』を長押しして消灯させてください。
- 2.『MODE/SETボタン』を長押しして“時”を点滅させてください。
- 3.『▲・▼ボタン』を押して“時”を設定してください。
- 4.もう一度『MODE/SETボタン』を押して“分”を点滅させてください。
- 5.『▲・▼ボタン』を押して“分”を設定してください。
- 6.もう一度『MODE/SETボタン』を押して“秒”を点滅させてください。
- 7.『▲・▼ボタン』のどちらかを押すと“秒”が0になります。
- 8.もう一度『MODE/SETボタン』を押して“年”を点滅させてください。
- 9.『▲・▼ボタン』を押して“年”を設定してください。
- 10.もう一度『MODE/SETボタン』を押して“月”を点滅させてください。
- 11.『▲・▼ボタン』を押して“月”を設定してください。
- 12.もう一度『MODE/SETボタン』を押して“日”を点滅させてください。
- 13.『▲・▼ボタン』を押して“日”を設定してください。
- 14.『MODE/SETボタン』を押すと点滅が止まり通常画面に戻ります。
- 15.『▲ボタン』を押すと12時間/24時間制の切替ができます。(12時間制の場合は“午前/午後表示”します。)

※“曜日”は自動で設定されます。

※約15秒の間、何もボタンを押さないと時刻設定は終了します。

アラームの設定方法

※電波受信マークが点滅しているときは設定できません。

- 1.通常表示の時に『MODE/SETボタン』を押してください。時刻表示の横に“AL”と表示されます。この状態で『MODE/SETボタン』を長押しして下さい。
- 2.“時”が点滅するのでアラームを鳴らしたい時刻に『▲・▼ボタン』を押して合わせてください。(午前・午後の設定にご注意ください。)
- 3.『MODE/SETボタン』を押してください。“分”が点滅するのでアラームを鳴らしたい時刻に『▲・▼ボタン』を押して合わせてください。
- 4.セット後、『MODE/SETボタン』を押してください。『ALARM ON/OFF』ボタンを押してアラームマークを表示させてアラームをONにしてください。『ALARM ON/OFF』ボタンを押すと表示は消えアラームはOFFになります。

■アラームの止め方

- 1.アラームが鳴ったらいずれの『ボタン』を押すとアラームは止まり、翌日の同時刻にまた鳴ります。
- 2.アラームを完全に解除したい場合は『ALARM ON/OFF』ボタンを押してアラームのマークが液晶画面から消えるとアラームはOFFになります。

スヌーズの設定方法

アラームが鳴っている時に『SNZ/LIGHT』ボタンを押すとアラームが止まり4分後に再び鳴ります。(画面上部の“時”と“分”の間にZzが表示されます。)

※『SNZ/LIGHT』ボタンを押してもその後にその他のボタンを押すとスヌーズは解除されます。

※アラームは何も押さないと2分後に鳴りやみ、翌日のアラーム設定時刻に鳴ります。

液晶表示の明るさと電源について

明るさは、ON・ECO・OFFの3つのモードがあります。ECOモードの場合はライトセンサーが動き、暗い部屋の中では自動的に明るさを抑えます。

●本製品はACアダプター（主電源）、単三電池2個（補助電池）の常時使用をお勧めいたします（停電時やACアダプターを抜いた場合でも単三電池2個をセットしている場合、時計がリセットされません）

電源 モード	ACアダプター	単三電池
ON	高	低
ECO	明るい部屋：高 暗い部屋：低	低
OFF	低	低

※単三電池（別売）もご使用になれますが、電池の消耗が早く、明るさを“高”にすることはできません。また画面表示の明るさは常に“低”になります（単三電池使用時でも同様となります）

※明るさが“低”の時でも、SNZ/LIGHTボタンを押すと約5秒間“高”表示になります。

温度表示について

●この商品は室内のみでご使用ください。

注意

※本製品は工業用計測器として使用する目的で製造されたものではありません。ご使用にあたっては、製品の特性を良くご理解の上お使いください。
※温度・湿度の精度誤差などにより生じる二次災害や損害等については、弊社では一切その責任を負えませんのでご了承ください。

電波時計について

●電波修正機能とは

正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

●標準電波とは

福島県の大鷹島谷山（おおたかどややま）標準電波送信所（周波数40KHz）と、福岡・佐賀県境の羽金山（はがねやま）標準電波送信所（同60KHz）の2ヶ所から常時送信されています。標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という超高精度の『セシウム原子時計』によるものです。

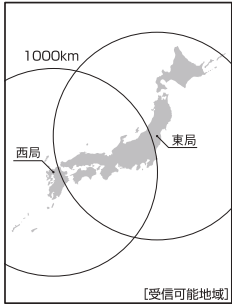
●電波受信の条件

受信可能地域の目安は、条件により異なりますが各送信所よりおおむね1000kmです。受信範囲内であっても、地形・建物の影響などによる不受信や天候・設置場所・時計の向き・時間帯により受信できない場合があります。

通常は東日本では東局（周波数40KHz）西日本では西局（同60KHz）の電波がより受信しやすいと考えられています。

※標準電波は、送信所の設備点検や落雷などの影響により停波される場合があります。

※電波を受信できない場合は、通常のクォーツ時計として月差±40秒の精度で計時します。



●受信に適している場所、不向きな場所・時間帯について

本製品は、AMラジオと同様に内蔵のレシーバーにより電波を受信するものです。

次のような場所・時間では正確に受信できないことがあります。

- ①鉄筋・鉄骨の建物の中、ビルの谷間、地下。
- ②電波を受信するのに妨げとなるノイズ（妨害波）の影響を受ける場所。
 - ・交通量の多い所、工事現場、電車の架線、高圧線、電波塔、空港の近く。
 - ・テレビ、インバータエアコン、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器近く。
- ③電波が反射されやすく、受信しづらい場所。
 - ・スチール机などの金属製家具の上や近く、金属を使った壁面。
- ④乗り物の中。（自動車、バス、電車など）
- ⑤その他ラジオが受信しにくい場所など。
- ⑥昼間は生活上のノイズが多く発生するため受信がしづらくなります。夜間に受信することをおすすめします。

▲ 警 告

専用アダプターについて

安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

1. 付属のACアダプターは本製品専用アダプターです。本製品以外には使用しないでください。故障、発熱、発火の原因となります。
 2. ACアダプターをコンセントから引き抜く時は、必ずACアダプター本体を持って引き抜いてください。コードを引っ張ると、コードが傷つき故障、感電、火災の原因となります。
 3. ACアダプターやコードの上に重いものをのせたり、改造したりしないでください。故障、感電、火災の原因となります。
 4. コンセント、電源プラグのほこり等は定期的にとってください。ほこり等がたまると湿気などで絶縁不良となり火災の原因となります。ACアダプターを抜き、電源プラグを乾いた布で拭いてください。
 5. 長時間使用しない時は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
 6. 日本国内専用です。海外では使用しないでください。
 7. 必ず屋内で使用してください。
 8. 濡れた手でACアダプターを抜き差しはしないでください。感電の恐れがあります。
 9. なるべく壁面のコンセントに差し込んでご使用ください。電源プラグを差し込む際 隙間がないよう押し込んでください。
- ※ご使用中に熱くなることがあります。（異常に熱い場合はコンセントより引き抜き下記にお問い合わせください。）